

氏名                      三 好 和 宏

学 位 の 種 類        医 学 博 士

学 位 授 与 番 号    甲 第 176 号

学位授与の日付        昭和41年 3 月31日

学位授与の要件        医学研究科外科系整形外科学専攻  
(学位規則第5条第1項該当)

学 位 論 文 題 目    放射線照射家兎肝より抽出せる不飽和脂肪酸分画 (OX物質)  
の膝関節よりの導入

論 文 審 査 委 員    教授 児 玉 俊 夫    教授 山 本 道 夫    教授 砂 田 輝 武

#### 学 位 論 文 内 容 の 要 旨

抗リウマチ剤のスクリーニングテストの一関として不飽和脂肪酸 (OX物質) をとりあげ, ステロイドホルモンおよびクロロキンと比較一連の実験を行い次の結果を得た。

- 1) OX物質は, ウニ卵受精膜形成および卵割に対しステロイドあるいはクロロキンよりも強力な阻害作用を有し, さらに上記抗リウマチ剤と併用すれば相乗効果を発揮する。
- 2) OX物質の白鼠肉芽囊からの吸収は注入後6時間で最高に達し, 以後漸次低下するが, 各臓器の摂取量とその障害度とは相関々係はなく, 各臓器のOX物質に対する感受性によりその障害度は異なる。
- 3) リウマチ膝関節よりOX物質の導入を26例, 33関節に行いある程度の効果を認めた。

「リウマチ」6巻2号 (昭和40年12月発行予定)

## 論文審査の結果の要旨

三好和広提出の「放射線照射家兎肝より抽出せる不飽和脂肪酸分画（OX 物質）の膝関節よりの導入」に関する学位論文につき審査した結果の要旨は、次の通りである。

ステロイドを用いない慢性関節リウマチの局所関節の治療が各方面より研究されている。

三好は、放射線照射家兎肝から抽出した不飽和脂肪酸分画（OX 物質）の膝関節より導入した、薬剤としては OX 物質、ステロイドホルモンおよびクロロキンを採りあげ、実験方法としてはウニ卵およびウニ精子に対する作用、白鼠肉芽嚢からの OX 物質の吸収分布および OX 物質のリウマチ膝関節よりの導入の 3 方法を用いた。

ウニの卵および精子の実験で、OX 物質、ステロイドホルモンおよびクロロキンの 3 剤の間でそれぞれ作用機序が異なっており臨床的にはステロイドホルモンと OX 物質を併用すると効果が高まることがわかった。

以上の通り本論文は新しい知見に富み、学術上有益であり、著者は医学博士の学位を授与せられるべき学力を有すると認める。